

# 建通新聞

## 神奈川

2025年(令和7年)  
1月27日月曜日



### 早急に体制整え 災害復旧に協力

神測協

神奈川県測量設計業協会(千葉一会長)は21日、厚木市内で各支部合同賀詞交歓会を開いた。会員約80人の他、来賓として桐生秀昭神奈川県議員、西山俊昭神奈川県土整備局長らが出席した。協会では3年に1度、各支部合同で賀詞交歓会

を開催している。

千葉会長「写真」は「昨年は地震や台風などの被害が多発し、協会としても早急に体制を整えて復旧への協力させていただいた。今年も災害への備えを万全にして、県民の命を守ることを第一に考えながら活動を進めていく」とあいさつ。ま

た測量法改正について触れ、「現在国土地理院が詳細を詰めているところと聞いているが、担い手不足の課題解決に向けた追い風になることを期待している」と述べた。

西山局長は「ゼロ負債を過去最大規模で設定、今編成中の新年度の予算も含め災害に強い県土づくり、DXを推進していく」とし、「測量は県土整備事業に欠かせない業種。引き続き業界の皆さまからの協力をお願いしたい」と呼び掛けた。



「測量は県土整備事業に欠かせない業種。引き続き業界の皆さまからの協力をお願いしたい」と呼び掛けた。